

指導項目別調査結果（ワースト10）

（令和7年4月～令和7年10月累計）

区分	重点	調査項目	調査件数	「否」件数	「否」割合（％）	ワースト10
Ⅰ.事業計画等		1. 主たる事務所及び営業所の名称、位置に変更はないか	415	1	0.2%	
		2. 営業所に配置する事業用自動車の種別及び数に変更はないか	415	11	2.7%	
		3. 自動車庫の位置及び収容能力に変更はないか	415	5	1.2%	
		4. 乗務員の休憩・睡眠施設の位置、収容能力は適正か	415	4	1.0%	
		5. 乗務員の休憩・睡眠施設の保守、管理は適正か	415	0	0.0%	
		6. 届出事項に変更はないか。（役員・社員、特定貨物に係る荷主の名称変更等）	251	1	0.4%	
		7. 自家用貨物自動車の違法な営業類似行為（白トラの利用等）はないか	415	1	0.2%	
		8. 名義貸し、事業の貸渡し等はないか	415	0	0.0%	
Ⅱ.帳票類の整備報告等		1. 事故記録が適正に記録され、保存されているか	181	1	0.6%	
		2. 自動車事故報告書を提出しているか	28	0	0.0%	
		3. 運転者台帳が適正に記入等され、保存されているか	415	8	1.9%	
		4. 車両台帳が整備され、適正に記入等がされているか	415	3	0.7%	
		5. 事業報告書及び事業実績報告書を提出しているか（本社巡回に限る）	248	21	8.5%	⑤
Ⅲ.運行管理等		1. 運行管理規程が定められているか	415	0	0.0%	
	○	2. 運行管理者が選任され、届出されているか	413	6	1.5%	
		3. 運行管理者に所定の研修を受けさせているか	407	30	7.4%	⑦
		4. 事業計画に従い、必要な員数の運転者を確保しているか	415	1	0.2%	
	○	5. 過労防止を配慮した勤務時間、乗務時間を定め、これを基に乗務割が作成され、休憩時間、睡眠のための時間が適正に管理されているか	415	35	8.4%	⑥
		6. 過積載による運送を行っていないか	414	0	0.0%	
	○	7. 点呼の実施及びその記録、保存は適正か	415	38	9.2%	④
		8. 乗務等の記録（運転日報）の作成・保存は適正か	415	4	1.0%	
		9. 運行記録計による記録及びその保存・活用は適正か	385	4	1.0%	
		10. 運行指示書の作成、指示、携行、保存は適正か	132	7	5.3%	⑩
	○	11. 乗務員に対する輸送の安全確保に必要な指導監督を行っているか	415	26	6.3%	⑨
	○	12. 特定の運転者に対して特別な指導を行っているか	303	68	22.4%	①
	○	13. 特定の運転者に対して適性診断を受けさせているか	302	34	11.3%	②
Ⅳ.車両管理等		1. 整備管理規程が定められているか	411	0	0.0%	
	○	2. 整備管理者が選任され、届出されているか	411	2	0.5%	
		3. 整備管理者に所定の研修を受けさせているか	388	42	10.8%	③
		4. 日常点検基準を作成し、これに基づき点検を適正に行っているか	415	17	4.1%	
	○	5. 定期点検基準を作成し、これに基づき、適正に点検・整備を行い、点検整備記録簿等が保存されているか	415	15	3.6%	
Ⅴ.労基法等		1. 就業規則が制定され、届出されているか	305	0	0.0%	
		2. 36協定が締結され、届出されているか	409	12	2.9%	
		3. 労働時間、休日労働について違法性はないか（運転時間を除く）	415	0	0.0%	
	○	4. 所要の健康診断を実施し、その記録・保存が適正にされているか	414	30	7.2%	⑧
Ⅵ.法定福利費		1. 労災保険・雇用保険に加入しているか	411	3	0.7%	
		2. 健康保険・厚生年金保険に加入しているか	412	5	1.2%	
Ⅶ.運輸安マネ		1. 運輸安全マネジメントの実施は適切か	415	8	1.9%	

（注）○は重点項目